

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック概論		エステティック学科/1年	2019/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	岡田和(実務経験あり) 坂口え(実務経験あり)
授業の概要				
<p>・エステティック概論と関連法規 エステティックの意味や歴史と関連する法律について学ぶ</p> <p>【実務経験】岡田和花子: エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定指導講師 坂口栄里奈: エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定エステティシャン エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。</p>				
授業終了時の到達目標				
前期: エステティシャンセンター試験 合格レベル				
後期: 認定上級エステティシャン試験 合格レベル				
回	テーマ	内容		
1	【エステティック概論】 エステティックの概念 エステティックの語源 エステティックの領域	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックとは? ・エステティックという言葉の意味について ・エステティックの種類と領域 		
2	【エステティック概論】 エステティックの歴史とエステティシャン資格 エステティックにかかわる法律	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックの発祥 ・日本のエステティックの歴史 ・エステティックに関連する法律 		
3	【エステティック概論】 特定商取引 割賦販売法 エステティック業界	<ul style="list-style-type: none"> ・特定商取引とは ・割賦販売法とは ・エステティック協会の統一自主基準 		
4	【関係法規】 契約に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> ・民法・消費者基本法・消費者契約法・特定商取引に関する法律・割賦販売法・不当景品及び不当表示防止法・個人情報保護法・都道府県条例 		
5	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめテスト 		
6	上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別問題解答 		
7	上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別問題解答 		
8	上級エステティシャン試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別問題解答 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学 理論編(日本エステティック協会) ・教員用意のプリント 		出席率 授業態度 確認テスト	40.0% 30.0% 30.0%	【準備学習】次回学習内容をテキストや配布プリントにて確認、予習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
解剖生理学		エステティック学科/1年	2019/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	68回	9単位(136時間)	必須	石田智(実務経験あり) 岡田和(実務経験あり) 坂口え(実務経験あり)

授業の概要

【解剖生理学】人体のしくみ、構造と働きの基本を理解し、そのうえで、エステティック施術を正しく行うために必要な、骨格・筋肉・リンパ・神経について学びます。

【皮膚科学】皮膚の働きとしくみを理解し、美しく健康に保つためのスキンケアの方法を学ぶ

【生命活動とホメオスタシス】基本的な適応の仕組みを理解する。ホメオスタシスを理解し、生命とは何か?エステティックとは何か?ということを考える。

【運動生理学】運動することによる身体の安静時からの変化・運動の効果と影響・適切な運動とは・運動時の姿勢

【実務経験】石田智富枝: エステティシャンとして実務経験40年以上 INFA国際ライセンス プラチナマスター

岡田和花子: エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定指導講師

坂口栄里奈: エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定エステティシャン

エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導

授業終了時の到達目標

新エステティック学 理論編(日本エステティック協会)

センター試験例題集

上級エステティシャン筆記試験例題集

回	テーマ	内容
1	【解剖生理学】 身体の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体の構成 ・ 身体の設計図 ・ 身体を構成する物質 必要な物質 ・ 血液 物質運搬
2	【解剖生理学】 骨格系 筋肉系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体区分 ・ 骨格&筋肉系
3	【解剖生理学】 神経系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神経細胞 ・ 神経系の種類 ・ 中枢神経系 ・ 末梢神経系
4	【解剖生理学】 感覚 内分泌系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感覚~外界情報の収集 ・ 内分泌の役目 ・ 各内分泌線とホルモンの種類
5	【解剖生理学】 呼吸器系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸のあらまし ・ 外呼吸と内呼吸 ・ 呼吸器の構造

回	テーマ	内容
6	【解剖生理学】 循環器系	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓の構造 ・血液循環 ・心臓の興奮伝達系 ・リンパ系
7	【解剖生理学】 消化器系 泌尿器系 生殖器系	<ul style="list-style-type: none"> ・消化作用 ・消化器系の構成 ・腎臓とは ・副腎とは ・月経のメカニズム ・妊娠
8	【解剖生理学】 生理解剖学まとめ	学習評価テスト
9	【生命活動とホメオスタシス】 生命と適応進化の歴史 ホメオスタシスとは	<ul style="list-style-type: none"> ・生命とは？ ・生命40億年／はるかな旅 ・生命の適応進化とエステティック ・ホメオスタシスの定義と発見 ・ホメオスタシスの実際 ・ホメオスタシスの具体例
10	【生命活動とホメオスタシス】 ホメオスタシスを制御するしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・生体のホメオスタシスを維持する末梢のしくみ ・生体のホメオスタシスを制御する脳と3つの配線
11	【生命活動とホメオスタシス】 ホメオスタシスを乱すストレス	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスとは ・ストレス反応の発見からストレス学説へ ・心理的ストレッサーを創り出す「脳」
12	【生命活動とホメオスタシス】 生体の持つ3つの時間軸	・ホメオスタシス、リズム、エイジング
13	【生命活動とホメオスタシス】 生命活動とホメオスタシスまとめ	学習評価テスト
14	【皮膚科学】 皮膚の基礎知識	<ol style="list-style-type: none"> 1、生体における皮膚の役割 2、皮膚の構造と働き
15	【皮膚科学】 皮膚の基礎知識	<ol style="list-style-type: none"> 1、生体における皮膚の役割 2、皮膚の構造と働き

回	テーマ	内 容
16	【皮膚科学】 美容上大切な皮膚の6つの働き	1、皮脂膜 2、角質層バリア 3、表皮ターンオーバー 4、メラノサイトの働き
17	【皮膚科学】 美容上大切な皮膚の6つの働き	1、皮脂膜 2、角質層バリア 3、表皮ターンオーバー 4、メラノサイトの働き
18	【皮膚科学】 美容上大切な皮膚の6つの働き	5、毛細血管の働き 6、線維芽細胞 7、皮膚の働きのバランス
19	【皮膚科学】 美容上大切な皮膚の6つの働き	5、毛細血管の働き 6、線維芽細胞 7、皮膚の働きのバランス
20	【皮膚科学】 肌の美しさを損ねる要因	1、紫外線 2、寒気 3、乾燥 4、加齢（エイジング）
21	【皮膚科学】 肌の美しさを損ねる要因	1、紫外線 2、寒気 3、乾燥 4、加齢（エイジング）
22	【皮膚科学】 肌の美しさを損ねる要因	5、女性のリズム 6、精神的ストレス 7、胃腸の不調
23	【皮膚科学】 肌の美しさを損ねる要因	5、女性のリズム 6、精神的ストレス 7、胃腸の不調
24	【皮膚科学】 さまざまな肌状態	1、肌意識の年代変化 2、美しい肌 3、衰えた肌 4、色素沈着を起こした肌 5、ニキビ 6、肌荒れと敏感
25	【皮膚科学】 さまざまな肌状態	1、肌意識の年代変化 2、美しい肌 3、衰えた肌 4、色素沈着を起こした肌 5、ニキビ 6、肌荒れと敏感
26	【皮膚科学】 肌と環境	1、目的 2、肌分析を行う上で考慮すべきポイント 3、肌質チェック項目 4、肌タイプ
27	【皮膚科学】 肌と環境	1、目的 2、肌分析を行う上で考慮すべきポイント 3、肌質チェック項目 4、肌タイプ
28	【皮膚科学】 肌と環境	1、目的 2、肌分析を行う上で考慮すべきポイント 3、肌質チェック項目 4、肌タイプ

回	テ ー マ	内 容
29	【皮膚科学】 皮膚科学まとめ	分野テスト
30	【皮膚科学】 皮膚科学まとめ	学習評価テスト
31	【運動生理学】 運動生理学とは	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の必要性 ・運動の効果 ・筋肉について ・筋収縮のエネルギー ・筋疲労と超回復 ・呼吸・心臓と運動 ・血液と運動
32	【運動生理学】 運動とアンチエイジング	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉と老化 ・呼吸・心臓と老化 ・骨・関節と老化
33	【運動生理学】 運動とアンチエイジング	<ul style="list-style-type: none"> ・メタボリックシンドローム ・ストレスと運動
34	【運動生理学】 運動と代謝	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー代謝とは ・糖質と代謝 ・脂質と代謝
35	【運動生理学】 運動と代謝	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク質と代謝 ・基礎代謝と運動 ・消費カロリー

回	テ ー マ	内 容
36	【運動生理学】 運動プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・運動プログラムの作り方 ・運動の種類 ・運動、トレーニングの原則
37	【運動生理学】 運動プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の強度 ・運動の継続時間、頻度 ・運動と消費カロリー
38	【運動生理学】 姿勢・ポジショニング	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢の維持 ・動作と姿勢の関係
39	【運動生理学】 運動の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング ・ストレッチの効用
40	【運動生理学】 運動生理学まとめ	学習評価テスト
41	認定エステティシャン試験対策	・模擬問題学習
42	認定エステティシャン試験対策	・模擬問題学習
43	認定エステティシャン試験対策	・模擬問題学習
44	上級エステティシャン試験対策	・解剖生理学復習
45	上級エステティシャン試験対策	・解剖生理学復習
46	上級エステティシャン試験対策	・解剖生理学復習
47	上級エステティシャン試験対策	・生命活動とホメオスタシス復習
48	上級エステティシャン試験対策	・生命活動とホメオスタシス復習
49	上級エステティシャン試験対策	・生命活動とホメオスタシス復習
50	上級エステティシャン試験対策	・皮膚科学復習
51	上級エステティシャン試験対策	・皮膚科学復習
52	上級エステティシャン試験対策	・運動生理学復習
53	上級エステティシャン試験対策	・運動生理学復習
54	上級エステティシャン試験対策	・運動生理学復習
55	上級エステティシャン試験対策	・分野別問題解答

回	テ ー マ	内 容		
56	上級エステティシャン試験対策	・ 分野別問題解答		
57	上級エステティシャン試験対策	・ 分野別問題解答		
58	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
59	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
60	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
61	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
62	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
63	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
64	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
65	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
66	上級エステティシャン試験対策	・ 100問トレーニング		
67	上級エステティシャン試験対策	復習		
68	上級エステティシャン試験対策	復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
出席率		授業態度 確認テスト	30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
栄養学		エステティック学科/1年	2019/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	有永千(実務経験あり) 藤井梨(実務経験あり) 大原一(実務経験あり)

授業の概要

【栄養学】有永千紘

摂取した食物の栄養吸収について理解し、タンパク質、脂質、炭水化物、無機質、水、ビタミン等各種栄養素の栄養学的意義と働きを学び、これらの栄養素を含んだ食品の分類と特性を理解し、

健康と美容と食品について学ぶ

【化粧品学】藤井梨乃

化粧品の法律上の扱いや分類、取扱い上の留意点、化粧品の目的と機能、使用される主な原料などを学ぶ

【実務経験】有永千紘：エステティシャンとして実務経験5年CIDESCOインターナショナルエステティシャン

藤井梨乃：エステティシャンとして実務経験と管理栄養士の資格取得

大原一郎：調理師としての実務経験40年以上 穴吹調理製菓専門学校講師

エステティシャン・調理師としての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。

授業終了時の到達目標

前期：エステティシャンセンター試験 合格レベル

後期：認定上級エステティシャン試験 合格レベル

回	テーマ	内容
1	【栄養学】 栄養学の基礎知識	・栄養素の種類 ・5大栄養素
2	【栄養学】 栄養学の基礎知識	・5大栄養素
3	【栄養学】 栄養学の基礎知識	・栄養価 ・栄養所要量
4	【栄養学】 栄養学の基礎知識	・食物摂取とその消化吸收
5	【栄養学】 栄養学の基礎知識	・栄養学からみた食品
6	【栄養学】 健康と栄養	・栄養状態の判定 ・肥満 ・中・老年期の栄養 ・美容と栄養
7	【栄養学】 健康と栄養	・栄養状態の判定 ・肥満 ・中・老年期の栄養 ・美容と栄養
8	【栄養学】 サプリメント 食品添加物	・サプリメントとは ・医薬品と食品の区分 ・食品添加物の種類と目的
9	【栄養学】 確認テスト	学習評価テスト

回	テ ー マ	内 容
10	【化粧品学】 化粧品概論	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品・医薬部涯ヒント薬事法 ・化粧品の分類 ・化粧品の品質と品質保証 ・化粧品の取扱い上の注意点
11	【化粧品学】 フェイシャル化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル化粧品の目的と働き ・洗顔化粧品 ・整肌化粧品 ・賦活化粧品
12	【化粧品学】 ボディ化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ化粧品の目的と働き ・洗浄料 ・シェイプアップ料 ・サンケア料 ・制汗・防臭料 ・浴用料 ・脱毛料
13	【化粧品学】 メイクアップ化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップ化粧品の目的と働き ・ベースメイクアップ料 ・ポイントメイクアップ料
14	【化粧品学】 ネイル化粧品 ヘアケア化粧品	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル化粧品の目的と働き ・ネイルポリッシュ ・ポリッシュリムーバー（除光液） ・ヘアケア化粧品の目的と働き ・洗髪料 ・育毛料 ・ヘアスタイリング料 ・トリートメント料 ・パーマネントウェーブ料 ・染毛料、ヘアブリーチ
15	【化粧品学】 フレグランス	<ul style="list-style-type: none"> ・フレグランスの目的と働き ・女性用香水 ・香水以外のフレグランス品

回	テーマ	内容		
16	【化粧品学】 化粧品の原料	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の使用目的と剤型タイプの特徴 ・水性原料 ・保湿剤 ・油性原料 ・界面活性剤 ・高分子化合物 ・着色料 ・香料 		
17	【化粧品学】 化粧品に用いられる薬剤とその働き	<ul style="list-style-type: none"> ・紫外線カット剤 ・酸化防止剤 ・防腐防カビ剤 ・美白剤 ・肌荒れ防止剤など ・ニキビ用薬剤 ・制汗・防臭剤 		
18	【化粧品学】 確認テスト	学習評価テスト		
19	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
20	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
21	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
22	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
23	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
24	【栄養学・化粧品学】 上級エステティシャン試験用 模擬問題	解答と解説・復習		
25～ 26	美と栄養	栄養学の理論と実際 実際に調理を行いながら食材の栄養素と効果、調理法を学ぶ		
27～ 28	美と栄養	栄養学の理論と実際 実際に調理を行いながら食材の栄養素と効果、調理法を学ぶ		
29～ 30	美と栄養	栄養学の理論と実際 実際に調理を行いながら食材の栄養素と効果、調理法を学ぶ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
新エステティック学 理論編（日本エステティック協会）		出席率 授業態度 確認テスト	40.0%	【準備学習】次回 学習内容をテキスト や配布プリント にて確認、予習する。
センター試験例題集			30.0%	
上級エステティシャン筆記試験例題集			30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
カウンセリング学		エステティック学科/1年	2019/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	岡田 和花子(実務経験あり)
授業の概要				
<p>【カウンセリング学】 一人一人のお客様の望美容上の要望を満たすために、専門的な知識や技術を生かして相談に乗り、アドバイスする。 エステティックケア技術を効果的に行うための「カウンセリング」と「コンサルティング」を学ぶ</p> <p>【エステティック機器学】 それぞれのエステティック機器の効果を最大限に発揮させるため、 電器理論や各機器の種類、原理を学ぶ</p> <p>【衛生管理】 安全で安心なエステティックサービスを提供するために、具体的な衛生措置や消毒法を学ぶ</p> <p>【実務経験】岡田和花子：エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定指導講師 坂口栄里奈：エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定エステティシャン エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。</p>				
授業終了時の到達目標				
前期：エステティシャンセンター試験 合格レベル				
後期：認定上級エステティシャン試験 合格レベル				
回	テーマ	内容		
1	【カウンセリング学】 エステティックカウンセラーの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングとコンサルティング ・「ソワンエステティック」の担い手として ・悩みを解決へと導く心理学療法 ・ストレスにより「ホメオスタシス」も低下 ・エステティックサロンに求められるもの 		
2	【カウンセリング学】 心のメカニズムと顧客心理	<ul style="list-style-type: none"> ・「意識」「情動」「欲求」 ・「顧客心理」四つのポイント ・聞き上手になろう ・話し上手になろう 		
3	【カウンセリング学】 カウンセリングの流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・受付での対応 ・ビフォーカウンセリング(施術前の確認) ・施術中のカウンセリング ・アフターカウンセリング(施術後のフォロー) ・退店での対応 		
4	【カウンセリング学】 カウンセリング手順(実践)	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン内の環境 ・コンサルテーションシート ・肌性トラブルに対する判断 ・体型と体質の判断 ・カウンセリング機器 		
5	【カウンセリング学】 確認テスト			

回	テーマ	内容
6	【エステティック機器学】 電気理論 人体と電気	<ul style="list-style-type: none"> ・電気の基礎知識 ・「化学物質による情報伝達」と「電気的情報伝達」 ・電気信号伝達のメカニズム ・エステティック機器の種類
7	【エステティック機器学】 エステティック機器の種類と原理	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティック機器の原理 ・実物を見ながらの学習
8	【エステティック機器学】 まとめテスト	
9	【衛生管理】 エステティックにおける衛生と消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理の考え方 ・感染症について ・感染経路について
10	【衛生管理】 エステティックにおける衛生と消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい手洗いの方法 ・消毒方法について
11	【衛生管理】 エステティックにおける衛生と消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・施術にかかわるものの具体的な衛生管理 ・器具・備品の洗浄消毒の手順 ・手指の衛生管理
12	【衛生管理】 エステティックにおける衛生と消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックの衛生基準
13	【衛生管理】 まとめテスト	
14	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題
15	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題

回	テ ー マ	内 容		
16	色彩学	色彩理論 色の基礎知識		
17	色彩学	色彩理論 色の組み合わせによる効果		
18	色彩学	メイクやネイルへの応用 コーディネートの大切さ・パーソナルカラー理論		
19	色彩学	パーソナルカラーコーディネートの実践		
20	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題		
21	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題		
22	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題		
23	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題		
24	上級エステティシャン試験 対策	復習と模擬問題		
25	上級エステティシャン試験 対策	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
新エステティック学 理論編（日本エステティック協会） センター試験例題集 上級エステティシャン筆記試験例題集		出席率 授業態度 確認テスト	40.0% 30.0% 30.0%	【準備学習】次回 学習内容をテキスト や配布プリント にて確認、予習す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン経営学		エステティック学科/1年	2019/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	岡田和(実務経験あり) 坂口え(実務経験あり)
授業の概要				
<p>【サロン経営学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンを経営するエステティシャンの一員として経営学を学び営業に活かす <p>【救急法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般生活や業務上起こりうる救命行為についての知識と救命処置を学ぶ <p>【実務経験】 岡田和花子：エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定指導講師 坂口栄里奈：エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定エステティシャン エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>【サロン経営学】</p> <p>顧客満足度を高めるための「安心・信頼・期待」について理解しており、サロンの繁栄に寄与できる</p> <p>【救急法】</p> <p>サロンで起こりうるアクシデントについて理解し、応急手当は救命処置の方法を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命講習 初級修了 <p>認定上級エステティシャン試験 に向けての知識習得 新エステティック学 理論編(日本エステティック協会) センター試験例題集 上級エステティシャン筆記試験例題集 応急手当講習テキスト(東京法令出版) ”</p>				
回	テーマ	内容		
1	【サロン経営学】 サロン開設のシュミレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンコンセプト ・理念を作る ・マーケティングと立地調査 ・客層・メニュー及び料金 ・広告 ・開業に伴う資金 ・サロン経営に伴う必要な書類 		
2	【サロン経営学】 サロンの運営と管理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 就業規則を作る <ul style="list-style-type: none"> ・総則・人事・就業・服務規律 ・賃金、昇給・賞与・教育 ・安全、衛生・表彰懲戒 		
3	【サロン経営学】 サロンの運営と管理	<ol style="list-style-type: none"> 2. 資産管理 <ul style="list-style-type: none"> ・営業資産(営業資産・経費) ・利益・売り上げ管理 		
4	【サロン経営学】 サロンの運営と管理	<ol style="list-style-type: none"> 3. スタッフマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・仕事のやりがい ・評価システム、給与 ・トレーニング計画 ・社員の健康管理 ・PDCAマネジメントサイクルの重要性 		

回	テーマ	内容
5	【サロン経営学】 サロンの運営と管理	4. サロンの一日の流れ ・出勤 ・オープン前 ・オープン ・閉店 ・退社 5. 顧客マネジメント ・顧客満足（CS） ・クレーム管理 ・顧客台帳 ・カウンセリングシート管理 ・注文品の管理
6	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	1. 繁栄するサロンとは 2. サロン経営者としての心構え ・顧客、社員満足 ・法令遵守（コンプライアンス） ・業界の一員としての使命
7	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	接客マナー 1. 接客の基本 2. 心の持ちようが美しい笑顔を作る 3. 言葉、表情、動作が一体化した挨拶 身だしなみ 1. 第一印象が重要 2. 身だしなみは「無言の招待状」 言葉遣い 1. サロンにおける15の接客基本用語 2. 言葉遣いにも心を込めて
8	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	態度・振る舞い 1. サロンの代表として振る舞う 2. 来客対応の美しい流れ 3. 真心のある効果的なサービスを 電話対応の心得 1. 電話は声と口調が頼り 2. 電話対応の一連の流れ 3. 電話をかけるときの注意点 ロールプレイング
9	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	基本動作 1. 立ち姿 2. 歩き方 3. 美しい座り方 4. 美しい座り姿 5. お辞儀 6. 案内、誘導 7. 物の授受、預かり方 8. 終了後、会計 9. 表情トレーニング ロールプレイング

回	テーマ	内容		
10	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	お客様への心遣い 1. お客様の立場で考える 2. 歓迎されたい気持ち 3. お客様を褒める 4. お客様を必ずお名前と呼ぶ 5. お客様に恥をかかせない クレーム処理 1. トラブルの原因 2. 電話でクレームを受けた場合 3. 表情と言葉遣いが大切 4. クレームは最後まで聞く		
11	【サロン経営学】 サロン繁栄のために	ロールプレイング ・基本動作・お客様への心遣い・電話対応		
12	【サロン経営学】 まとめテスト	サロン実習 1. サロンワークの流れ 2. サロンワークロールプレイング まとめテスト		
13	【救急法】 救急法の基本	救急法の基本 1、正しい救急法 2、応急手当と一次救命措置 3、救助者の心構え 4、救助者が行ってはいけない事 エステティシャンに関わる救急法 1、事前準備 2、コンサルテーションで留意すること 3. 救急の「記録帳」を用意する 4. サロンやスパなどで起こりうるアクシデント 5. 救急車の適正な理容 エステティシャンが行う「応急手当」		
14	【救急法】 応急手当の基礎知識	救急救命士指導 ・応急手当と救命処置 ・心停止の早期認識と通報 ・1次救命と2次救命		
15	【救急法】 救命処置（理論と実習） その他の応急手当	救急救命士指導 ・心肺蘇生とAEDの使用 ・傷病者の管理 ・搬送 ・止血法 ・病気やけがの応急手当 ・その他		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
出席率		授業態度 確認テスト	30.0% 30.0%	【準備学習】次回 学習内容をテキスト や配布プリント にて確認、予習す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルエステ実習		エステティック学科/1年	2019/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	154回	10単位(308時間)	必須	岡田和(実務経験あり) 坂口え(実務経験あり) 井場源(実務経験あり)
授業の概要				
基本の理論と技術を学び、エステティシャンとしての基礎を育成する				
【実務経験】岡田和花子: エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定指導講師 エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。				
授業終了時の到達目標				
前期: エステティシャンセンター試験 合格レベル 後期: 認定上級エステティシャン試験 合格レベル				
回	テーマ	内容		
1~2	理論 フェイシャルエステティックとは 実技 エステ機器説明	フェイシャルエステティックの目的と効果 ウッドランプ使用 アロミスト使用		
3~4	理論 事前準備とカウンセリング フェイシャルトリートメント 実技 エステ機器説明	バックスプレイ使用 クレンジング ・ポイントメイククレンジング ・ベースクレンジング ・ふき取り 吸引使用		
5~6	理論 フェイシャルトリートメント 実技 教材配布 フェイシャルエステ準備	スチームタオル タオル・バスタオル・ガウン配布 ターバンの巻き方 施術中のカウンセリング ・機器・ワゴン ・クレンジング、ポイントメイク落とし手順		
7~8	理論 フェイシャルトリートメント 実技 フェイシャルエステ準備 実技練習	ディープクレンジング ・機器・ワゴン ・クレンジング、ポイントメイク落とし手順 ・身だしなみ(金属、ストッキング、髪型、爪等) エステティック機器 ・相モデルで流れを通す		

回	テ ー マ	内 容
9～ 10	理論 フェイシャルトリートメント 実技 実技練習	マッサージ ・相モデルで流れを通す 技術の復習を教科書とともに行う。
11～ 12	理論 フェイシャルトリートメント エステティック機器 実技 クレンジング	仕上げ フェイシャルクレンジング（ポイントメイク） フェイス全体のクレンジング（相モデル） アフターカウンセリング エステティック機器を使用したお手入れ
13～ 14	理論 エステティック機器 実技 クレンジング	パター スキンチェック 超音波 ディープクレンジング
15～ 16	理論 エステティック機器 実技 クレンジング	バイブレーション パター 高周波 超音波 イオン導入 バイブレーション
17～ 18	理論 フェイシャルマッサージ 実技 フェイシャルエステ	基本手技 高周波 イオン導入
19～ 20	理論 フェイシャルマッサージ 実技 フェイシャルエステ	基本手技 高周波 イオン導入
21～ 22	理論 フェイシャルマッサージ 実技 フェイシャルエステ	基本手技（理論・技術） ポイントメイク～スチームタオル（相モデル） ・酵素 モデル実践 ・ソフトゴマージュ 実践
23～ 24	理論 フェイシャルマッサージ 実技 フェイシャルエステ	基本手技（理論・技術） ポイントメイク～スチームタオル（相モデル） ・酵素 モデル実践 ・ソフトゴマージュ 実践

回	テ ー マ	内 容
25～ 26	フェイシャル・クレンジング	・ 強擦法まで通す（相モデル）
27～ 28	フェイシャル・クレンジング	・ 強擦法まで通す（相モデル）
29～ 30	カウンセリングシートの記入	・ 相モデル、お互いの顔を見て判断する。

回	テ ー マ	内 容
31～ 32	特徴成分を覚える	成分表確認
33～ 34	フェイシャルマッサージ ディープクレンジング	相モデル（A）
35～ 36	フェイシャルマッサージ ディープクレンジング	相モデル（B）
37～ 38	フェイシャルマッサージ ディープクレンジング	相モデル（A）
39～ 40	フェイシャルマッサージ ディープクレンジング	相モデル（B）
41～ 42	フェイシャル技術通し	・フェイシャルエステ～マッサージまで 相モデル（A） 吸引・ソフトゴマージュ・マッサージ
43～ 44	フェイシャル技術通し	・フェイシャルエステ～マッサージまで 相モデル（B） 吸引・ソフトゴマージュ・マッサージ
45～ 46	■技術評価 フェイシャル技術通し	F A コンテスト（前半） ・フェイシャルエステ～マッサージまで 相モデル（A） 吸引・ソフトゴマージュ・マッサージ

回	テ ー マ	内 容
47～ 48	■技術評価 フェイシャル技術通し	F A コンテスト（後半） ・フェイシャルエステ～マッサージまで 相モデル（B） 吸引・ソフトゴマージュ・マッサージ
49～ 50	フェイシャル技術通し	・フェイシャル・マッサージまで 相モデル（A） イオン導入
51～ 52	フェイシャル技術通し	・フェイシャル・マッサージまで 相モデル（B） イオン導入
53～ 54	フェイシャル技術通し	・マッサージ・パックまで・パター相モデル（A）
55～ 56	フェイシャル技術通し	・マッサージ・パックまで・パター相モデル（B）
57～ 58	フェイシャル技術通し	・マッサージ・パックまで・パター相モデル（A）
59～ 60	フェイシャル技術通し	・マッサージ・パックまで・パター相モデル（B）
61～ 62	フェイシャルエステ	・コンサルテーションシート以外を通す。 相モデル（A） ディープクレンジング、パター、導入、パック

回	テ ー マ	内 容
63～ 64	フェイシャルエステ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルテーションシート以外を通す。 相モデル（B） ディープクレンジング、パター、導入、パック
65～ 66	フェイシャルエステ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルテーションシート以外を通す。 相モデル（A） ディープクレンジング、パター、導入、パック
67～ 68	フェイシャルエステ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルテーションシート以外を通す。 相モデル（B） ディープクレンジング、パター、導入、パック
69～ 70	フェイシャルエステ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルテーションシート記入 パック（混合肌）

回	テ ー マ	内 容
71～ 72	フェイシャルエステ	・ コンサルテーションシート記入 パック（混合肌）
73～ 74	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（A）
75～ 76	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（B）
77～ 78	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（A）
79～ 80	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（B）
81～ 82	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（A）
83～ 84	フェイシャルエステ	・ 通し練習 相モデル（B）
85～ 86	フェイシャル技術練習	・ 技術練習 相モデル（A） ・ クレンジング15分 ・ マッサージ15分 ・ パック ・ 仕上げ （相モデルにて実施）

回	テ ー マ	内 容
87～ 88	フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル (A) ・クレンジング15分 ・マッサージ15分 ・パック ・仕上げ (相モデルにて実施)
89～ 90	上級フェイシャル メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックサロンでのメイク ・イメージメイクトレーニング (ナチュラル)
91～ 92	フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル (A) ・クレンジング15分 ・マッサージ15分 ・パック ・仕上げ (相モデルにて実施)
93～ 94	フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル (B) ・クレンジング15分 ・マッサージ15分 ・パック ・仕上げ (相モデルにて実施)
95～ 96	上級フェイシャル メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックサロンでのメイク ・イメージメイクトレーニング (キュート)
97～ 98	上級用カウンセリング 筆記試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・冷え・貧血・便秘 ・カウンセリング・サロン経営・栄養 ・言葉を単語ではなく文章で答える様にする
99～ 100	上級フェイシャル メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックサロンでのメイク ・イメージメイクトレーニング (クール)
101 ～ 102	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル (A) ・クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・その人の肌に合わせたトリートメントを考える。 どの手技をどうするのかを考える。(相モデル)

回	テーマ	内容
103 ～ 104	上級フェイシャル メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティックサロンでのメイク ・ イメージメイクトレーニング（エレガント）
105 ～ 106	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術練習 相モデル（B） ・ クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・ その人の肌に合わせたトリートメントを考える。 どの手技をどうするのかを考える。（相モデル）
107 ～ 108	上級フェイシャル メイク	<ul style="list-style-type: none"> ・ エステティックサロンでのメイク ・ 本番モデルのイメージに合わせて練習
109 ～ 110	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術練習 相モデル（A） ・ クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・ その人の肌に合わせたトリートメントを考える。 どの手技をどうするのかを考える。（相モデル）

回	テ ー マ	内 容
111 ～ 112	上級フェイシャル メイク回エステティックサロンでの メイク ・本番モデルのイメージに合わせて練習”	
113 ～ 114	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル（B） ・クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・その人の肌に合わせたトリートメントを考える。どの手技をどうするのかを考える。（相モデル）
115 ～ 116	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル（A） ・クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・その人の肌に合わせたトリートメントを考える。どの手技をどうするのかを考える。（相モデル）
117 ～ 118	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル（B） ・クレンジングクリーム・ウッドランプ使用 ・その人の肌に合わせたトリートメントを考える。どの手技をどうするのかを考える。（相モデル）
119 ～ 120	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル（A） ・フェイシャル上級に向けての実技 ポイントメイクリムーバー クレンジングジェル クレイパック直接塗り マッサージの手技確認 （相モデル）
121 ～ 122	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・技術練習 相モデル（B） ・フェイシャル上級に向けての実技 ポイントメイクリムーバー クレンジングジェル クレイパック直接塗り マッサージの手技確認 （相モデル）
123 ～ 124	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技 練習 相モデル（A） クレンジング（お肌に合わせたクレンジングを選ぶ） ディープクレンジング（ソフトゴマーージュ） マッサージ（15分を自分で考える・お肌に合わせた マッサージを使用 パターン
125 ～ 126	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技 練習 相モデル（B） クレンジング（お肌に合わせたクレンジングを選ぶ） ディープクレンジング（ソフトゴマーージュ） マッサージ（15分を自分で考える・お肌に合わせた マッサージを使用 パターン

回	テーマ	内容
127 ～ 128	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技練習 相モデル (A) ・クレンジング (全てのお肌に対応可能な準備をする) ・ウッドランプ ・酵素 ・マッサージ ・パター
129 ～ 130	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技練習 相モデル (B) ・クレンジング (全てのお肌に対応可能な準備をする) ・ウッドランプ ・酵素 ・マッサージ ・パター
131 ～ 132	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技練習 相モデル (A) ・クレンジング (全てのお肌に対応可能な準備をする) ・ウッドランプ ・酵素 ・マッサージ ・パター
133 ～ 134	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャル上級に向けての実技練習 相モデル (B) ・クレンジング (全てのお肌に対応可能な準備をする) ・ウッドランプ ・酵素 ・マッサージ ・パター
135 ～ 136	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルⅡバージョン 実技練習 相モデル (A) <ul style="list-style-type: none"> ・クレンジング 10分 ・フェイシャル① ・フェイシャル② (相モデル)
137 ～ 138	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルⅡバージョン 実技練習 相モデル (B) <ul style="list-style-type: none"> ・クレンジング 10分 ・フェイシャル① ・フェイシャル② (相モデル)
139 ～ 140	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルⅡ 実技練習 相モデル (A) <ul style="list-style-type: none"> クレンジング ディープクレンジング マッサージⅡ エステ機器 パック
141 ～ 142	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルⅡ 実技練習 相モデル (B) <ul style="list-style-type: none"> クレンジング ディープクレンジング マッサージⅡ エステ機器 パック

回	テーマ	内容
143 ～ 144	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイシャルⅡ 実技練習 相モデル (A) クレンジング 10分 ディープクレンジング (フリマツール) マッサージⅡ パック (肌別) ネイル (片手) 相モデル
145 ～ 146	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェイシャルⅡ 実技練習 相モデル (B) クレンジング 10分 ディープクレンジング (フリマツール) マッサージⅡ パック (肌別) ネイル (片手) 相モデル
147 ～ 148	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリングシートを使用しての流れ マッサージ手技を覚える フリマツールを使用してデコルテの流れ (相モデル)
149 ～ 150	上級フェイシャル技術練習	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリングシートを使用しての流れ マッサージ手技を覚える フリマツールを使用してデコルテの流れ (相モデル)

回	テーマ	内 容		
151 ～ 152	上級フェイシャル試験対策	上級エステティシャン試験 実技試験対策授業 各自のモデルに合せての施術練習		
153 ～ 154	上級フェイシャル試験対策	試験準備（流れ・準備物確認）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
新エステティック学 技術編（日本エステティック協会）		出席率 授業態度 実習・実技評価	50.0% 20.0% 30.0%	【準備学習】実習前にテキストや配布資料にて準備物、注意事項を確認する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ボディ・脱毛エステ実習		エステティック学科/1年	2019/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	135回	9単位(270時間)	必須	岡田和(実務経験あり) 坂口え(実務経験あり)
授業の概要				
<p>ボディエステティック：ハンドによる手入れを中心とし、機器の使用方法や目的注意事項、禁忌事項などを学び、安全に使用できるように習得する。</p> <p>脱毛：脚や腕、わきの下など、美容上無駄な体毛をワックスによって除去する施術を学ぶ。高い温度のワックスで剥がすため、肌の状態や剥がし方などをしっかりと学ぶ。</p> <p>【実務経験】坂口栄里奈：エステティシャンとして実務経験9年 日本エステティック協会認定エステティシャン エステティックサロンオーナー エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。</p>				
授業終了時の到達目標				
前期：エステティシャンセンター試験 合格レベル 後期：認定上級エステティシャン試験 合格レベル				
回	テーマ	内容		
1~2	ボディエステティックとは ボディエステティックの流れ 事前準備とカウンセリング ボディトリートメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディエステティックの目的と効果 ・事前準備 ・ビフォーカウンセリング(施術前の確認) ・ボディの視察 ・温浴(シャワー・バス・サウナなど) ・ディープクレンジング ・エステティック機器 ・マッサージ ・パック・マスク ・仕上げ ・アフターカウンセリング(施術後のフォロー) " 		
3~4	エステティック機器 ボディマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> ・低周波 ・バイブレーター ・吸引(サクション) ・ボディガルバニック ・基本手技 ・実際の流れ 		
5~6	エステティック機器 ボディマッサージ	<ul style="list-style-type: none"> ・体毛の役割 ・毛の構造 ・毛を構成する成分 ・毛の発生メカニズム ・体毛の種類 ・体毛とホルモン ・ムダ毛処理方法のいろいろ ・ワックス脱毛の基本技術 ・ワックス脱毛を行う主な部位 ・ボディ機器、モデルを利用して説明 ・実際に体感 ・相モデルになり、実際に低周波、サクション、G5の流れを行う 		

回	テ ー マ	内 容
7~ 8	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体重移動（ボディ）（前半） 前操作と右下肢、足の三大軽擦 ・ 体重移動（ボディ）（後半） 前操作と右下肢、足の三大軽擦 ・ 前回練習をした、低周波の腹部と大腿筋を動かす練習 ” ・ ボディ、前操作復習 エステとは・身だしなみ エステティシャンとは ・ ボディ、前操から下肢のオイルトリートメント 1. 5H（休憩なし） 相モデル
9~ 10	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 背面 前操作～背面まで終了（Aグループ）
11~ 12	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 背面 前操作～背面まで終了（Bグループ）
13~ 14	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 前操作～前面下肢まで （Aグループ）
15~ 16	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 前操作～前面下肢まで （Bグループ）
17~ 18	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 前操作～両腕までトリートメント （Aグループ）
19~ 20	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 前操作～両腕までトリートメント （Bグループ）
21~ 22	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ マッサージ 通し（Aグループ）
23~ 24	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ マッサージ 通し（Bグループ）
25~ 26	■技術評価 ボディ・脱毛実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（A） ・ ワックス脱毛
27~ 28	■技術評価 ボディ・脱毛実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ ワックス脱毛
29~ 30	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ 全身終了 相モデル（A） 通し練習

回	テ ー マ	内 容
31～ 32	ボディ実技	・ボディ 全身終了 相モデル（B） 通し練習
33～ 34	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（A） ・ワックス脱毛
35～ 36	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ワックス脱毛
37～ 38	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（A） ・ワックス脱毛
39～ 40	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ワックス脱毛
41～ 42	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（A） ・ワックス脱毛
43～ 44	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ワックス脱毛
45～ 46	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（A） ・ワックス脱毛
47～ 48	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ワックス脱毛
49～ 50	ボディ実技	・ボディ 全身のボディ手技通し 相モデル（B） ・ワックス脱毛まとめ
51～ 52	ボディ実技	・上級エステティシヤンのカウンセリング ・ボディ実技復習（A）
53～ 54	ボディ実技	・上級エステティシヤンのカウンセリング ・ボディ実技復習（B）

回	テ ー マ	内 容
55～ 56	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上級エステティシヤンのカウンセリング ・ ボディ実技復習 ・ 上級エステティシヤンのカウンセリング 貧血・低血圧・等 ・ ボディ上級に向けての復習 ・ フット・背面・腹部・
57～ 58	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上級エステティシヤンのカウンセリング ・ ボディ実技復習 ・ 上級エステティシヤンのカウンセリング 貧血・低血圧・等 ・ ボディ上級に向けての復習 ・ フット・背面・腹部・
59～ 60	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ実技 相モデル（A） 背面：右足→臀部（片方） 全面：右足→右腕→腹部→胸 低周波機器腹部に行う
61～ 62	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ実技 相モデル（B） 背面：右足→臀部（片方） 全面：右足→右腕→腹部→胸 低周波機器腹部に行う
63～ 64	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ実技 相モデル（A） ・ 前操作→臀部→背中 →腹部→胸、デコルテ ・ タラサ背面パック ・ 低周波下肢後面
65～ 66	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ実技 相モデル（B） ・ 前操作→臀部→背中 →腹部→胸、デコルテ ・ タラサ背面パック ・ 低周波下肢後面
67～ 68	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボディ実技 相モデル（A） ・ 採寸 ・ 前操作→下肢後面（片側）→臀部 →背面（片側）→下肢全面（片側） →腕→腹部→胸（片側）→首 →頭部→EMS→背面石膏パック （相モデル）

回	テーマ	内容
69~ 70	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技 相モデル（B） ・採寸 ・前操作→下肢後面（片側）→臀部 →背面（片側）→下肢全面（片側） →腕→腹部→胸（片側）→首 →頭部→EMS→背面石膏パック （相モデル）

回	テーマ	内 容
71～ 72	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技（通し） 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・ポンパーージュ 筆記 ・サクシヨン機器（相モデル）
73～ 74	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技（通し） 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・ポンパーージュ 筆記 ・サクシヨン機器（相モデル）
75～ 76	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技（通し） 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・採寸～前操作～ラストまで ・ポンペ ・サクシヨンボディ ・低周波（相モデル）
77～ 78	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技（通し） 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・採寸～前操作～ラストまで ・ポンペ ・サクシヨンボディ ・低周波（相モデル）
79～ 80	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・カルテ ・ボディマッサージ ・機器（サクシヨン・パック）（相モデル）
81～ 82	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・カルテ ・ボディマッサージ ・機器（サクシヨン・パック）（相モデル）
83～ 84	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ、手順とポイント ・機器についての問題とポイント ・エレクトロクレンジング ・ウッドランプ ・ブラシクレンジング ・口頭質問、復習
85～ 86	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ、手順とポイント ・機器についての問題とポイント ・エレクトロクレンジング ・ウッドランプ ・ブラシクレンジング ・口頭質問、復習

回	テーマ	内容
87～ 88	ボディ実技	<ul style="list-style-type: none"> ・バイブレーター（G5） ・機器マッサージについて問題、解答、確認
89～ 90	ボディ実技	ボディ・脱毛回ボディ実技 <ul style="list-style-type: none"> ・下肢の新しい手技 ・部位別エクササイズの確認
91～ 92	ボディ実技	ボディ・脱毛回ボディ実技・相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、背面、腹部の新しい手技
93～ 94	ボディ実技	ボディ・脱毛回ボディ実技・相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、背面、腹部の新しい手技
95～ 96	ボディ実技	ボディ・脱毛回ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・新しい手技のマッサージを全身を通して行う ・低周波を使用
97～ 98	ボディ実技	ボディ・脱毛回ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・新しい手技のマッサージを全身を通して行う ・低周波を使用
99～ 100	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・機器（サクシオン） ・カルテから
101 ～ 102	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・機器（サクシオン） ・カルテから
103 ～ 104	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、カルテ、マッサージ① ・G5復習
105 ～ 106	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、カルテ、マッサージ① ・G5復習

回	テ ー マ	内 容
107 ～ 108	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（A） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、カルテ、マッサージ② ・カルテ内容に重点をおく ・マッサージは今一度皆で合わせて進める
109 ～ 110	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策回ボディ実技 相モデル（B） <ul style="list-style-type: none"> ・ボディ、カルテ、マッサージ② ・カルテ内容に重点をおく ・マッサージは今一度皆で合わせて進める

回	テ ー マ	内 容		
111 ～ 112	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ステティックのメイク ・キュートなメイクの理論と実習		
113 ～ 114	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ステティックのメイク ・クールなメイクの理論と実習		
115 ～ 116	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ステティックのメイク ・エレガントなメイクの理論と実習		
117 ～ 118	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ステティックのメイク ・上級試験に向けてのメイク総復習 ・ペアでイメージを決めて 上級試験を想定しての最終レッスン		
119 ～ 120	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
121 ～ 122	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
123 ～ 124	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
125 ～ 126	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
127 ～ 128	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
129 ～ 130	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
131 ～ 132	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
133 ～ 134	ボディ実技	ボディ・脱毛 実技試験対策□ルテに基づき、試験と同じ流れでレッスンを する		
135	上級ボディ試験対策	試験準備（流れ・準備物確認）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
新エステティック学 技術編 （日本エステティック協会）		出席率 授業態度 実習・実技評価	50.0% 20.0% 30.0%	【準備学習】実習前にテキストや配布資料にて準備物、注意事項を確認する。

回	テ ー マ	内 容		

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習		エステティック学科/1年	2019/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	井場 源三(実務経験あり)
授業の概要				
化粧用具の使い方及びベーシックメイクのテクニック習得				
【実務経験】井場源三：メイク業界で40年以上の実務経験 メイクアップアーティストとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・化粧用具の基礎知識、使用方法等を理解し、正しく使用することが出来る。 ・3種類のイメージメイクが出来るようになる。 				
回	テーマ	内容		
1~2	・メイク道具配布と名前貼り ・セッティングとスキンケアの方法	・不備点検確認および名前シール貼り ・メイク用具の説明およびスキンケア実習		
3~4	・スキンケア～ベースクリーム～ベースファンデーション	・スキンケア～ベースクリーム～ベースファンデーションまで(相モデル)		
5~6	・スキンケア～ハイライトカラー	・広く大きく見せる効果のハイライトカラー(相モデル) ・修正のためのハイライトカラー(相モデル)		
7~8	・スキンケア～ノーズシャドー	鼻筋をすっきり高く見せる(相モデル)		
9~10	・スキンケア～ベースシャドー	顔型を修正する(相モデル)		
11~12	・スキンケア～アイカラー～アイライナー	基本的なアイシャドーの入れ方～アイライナーの描き方(相モデル)		
13~14	・スキンケア～ビューラー・マスカラ	まつ毛のカールとマスカラの塗り方(相モデル)		
15~16	・スキンケア～アイブロウ	基本的な眉の描き方(相モデル)		
17~18	・スキンケア～リップ	口紅の描き方(相モデル)		
19~20	・スキンケア～チークカラー～ハイライト	・基本的な頬紅の入れ方～パウダー状ハイライトの入れ方(相モデル)		
21~22	・スキンケア～つけまつ毛	つけまつ毛のつけ方(相モデル)		
23~24	・総合技術イメージメイク(キュート)	可愛いメイクの方法(相モデル)		
25~26	・総合技術イメージメイク(クール)	キリッとしたかっこいいメイクの方法(相モデル)		
27~28	・総合技術イメージメイク(エレガント)	優雅で上品なメイクの方法(相モデル)		
29~30	・総合技術	技術試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・基本メイクセット		出席率 実習・実技評価 確認テスト	50.0% 30.0% 20.0%	【準備学習】実習前にテキストや配布資料にて準備物、注意事項を確認する。

回	テ ー マ	内 容		

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習		エステティック学科/1年	2019/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	平松 朋子(実務経験あり)
授業の概要				
テーブルセッティング・手指消毒、ファイリング、ネイルケア、カラーリング、基本的なアートについて知識と技術を学ぶ				
【実務経験】平松朋子：ネイリスト、ネイル講師としての実務年数4年以上 JENECネイリスト2級 経験を活かし、丁寧な指導をします。				
授業終了時の到達目標				
JENEC検定3級レベル				
回	テーマ	内容		
1~2	教材説明 3級 ファイリング実技/実演	<ul style="list-style-type: none"> ・教材説明 ・ラベル貼り ・ネイルのセッティング ・ウッドスティック削り ・コットンボール作り ・セッティング ・技術説明 ・ファイリング実技 		
3~4	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ラウンドカット ・ポイントオーバルカット ・テーブルセッティング復習 ・ウェットステリライザーを作る ・試験要項説明 		
5~6	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ”・ラウンドカット(ハンドでレッスン) ・カラーリング(ハンドでレッスン) ・デモンストレーション後、実践” 		
7~8	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイリング カラーリング(ハンドでレッスン) ・アート ・デモンストレーション後、実践 		
9~10	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ・アート練習(ハンドでレッスン) 		
11~12	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルケア ・自分の手にプッシュアップとニッパーケア ・1人ずつにデモンストレーションと実践 		
13~14	3級 実技練習/講義	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒~ケアの流れを相モデルで行う 		

回	テ ー マ	内 容		
15～ 16	3級 実技練習／講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア・カラー（45分）相モデルで実習 ・アート（苦手なところをレッスン） デモンストレーション～実践 		
17～ 18	3級 実技練習／講義	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア・カラー（タイム取り）相モデルで実習 宿題：アート3本・自分の手のケア		
19～ 20	3級 筆記テスト 3級 実技テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記：テスト後、答え合わせと見直し ・実技：相モデル（オフ～カラーリングまで） 		
21～ 22	3級 実技練習	<ul style="list-style-type: none"> ・3級実技、相モデル、オフあり、アートなし、60分 		
23～ 24	3級 実技練習	<ul style="list-style-type: none"> ・3級試験：減点、失格項目を要項を見ながら説明 ・相モデルでタイム取り、オフあり、アートなし、60分 		
25～ 26	3級 実技練習	<ul style="list-style-type: none"> ・3級試験：オフあり、アートなし、60分、タイム取り ※本番同様の私語の無い状態でスタートする		
27～ 28	3級 実技練習	<ul style="list-style-type: none"> ・3級試験：本番モデルを使用し、本番のタイムで練習する 		
29～ 30	3級 実技練習	<ul style="list-style-type: none"> ・3級試験：本番モデルを使用し、本番のタイムで練習する 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
教科書：テクニカルシステム ベーシック 教材：3級対応教材を使用 資料：3級試験要項		出席率 授業態度 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	【準備学習】実習前にテキストや配布資料にて準備物、注意事項を確認する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマ実習		エステティック学科/1年	2019/通年	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	岡田 和花子(実務経験あり)
授業の概要				
<p>エステティシャンとしての基本的なアロマセラピーの知識と技術を習得する。</p> <p>【実務経験】岡田和花子：エステティシャンとして実務経験9年 穴吹ビューティ専門学校でのエステ指導10年</p> <p>日本エステティック協会認定指導講師 日本アロマ環境協会アロマセラピーインストラクター エステティシャンとしての実務経験を基に実務体験を含めて指導する。</p>				
授業終了時の到達目標				
日本アロマ環境協会 アロマセラピー検定1級・2級の取得レベル (希望者受験)				
回	テーマ	内 容		
1	検定概要説明	P 6～		
2	アロマセラピー検定試験2級対策	試験の程度と内容 P 20～ ・精油とは 植物によって精油とは何か		
3	アロマセラピー検定試験2級対策	P 32～		
4	アロマセラピー検定試験2級対策	P 48～		
5	アロマセラピー検定試験2級対策	アロマセラピーの基盤 P 70～ アロマセラピーの起源		
6	アロマセラピー検定試験1級対策	P 108～		
7	アロマセラピー検定試験1級対策	精油が人体に与える作用 P 128～ 栄養		
8	アロマセラピー検定試験1級対策	P 148～		
9	アロマセラピー検定試験1級対策	世界中にみられる薬用植物の歴史 模擬試験問題 第1回		
10	アロマセラピー検定試験1級対策	1級模擬試験 1 模擬試験問題 第2回		
11	1級模擬試験 2 巻末資料についての説明	巻末資料を説明し、検定試験に向けての暗記		
12	薬理作用 監査 ・精油プロフィール	・精油の詳しいプロフィールを覚える		
13	・復習	・小テスト解答		
14	・復習	・前回のテストの答え合わせ		
15	・精油の嗅ぎ分け ・精油の製造法	・20種類の精油を嗅ぎ分ける ・精油の製造方法について学ぶ		

回	テーマ	内容		
16	・アロマテラピー1級の精油について	・30種類の精油		
17	・精油のプロフィール ・アロマテラピーの利用法について	・ミルラ~ローズマリーまで 名称とプロフィールと香りを学ぶ <small>教科書の応用</small>		
18	・精油の嗅ぎ分け	・1、2級 精油を嗅ぎ分ける		
19	・運動とアロマの関わり ・成分テスト			
20	・カウンセリング ・アロマテラピーと健康	・食生活、運動、疲労と休養、睡眠について		
21	・ワークブック	・2級4択テスト		
22	・植物と地球環境 ・アロマテラピーと地球環境 <small>社会と環境</small>			
23	アロマテラピーに関する法律			
24	・アロマテラピーの歴史（古代ローマ・ギリシャ） <small>アロマテラピー 現代の歴史</small>	まとめ練習問題		
25	・検定試験対策	まとめ問題		
26	・検定試験対策	模擬問題~答え合わせ		
27	・検定試験対策	模擬問題~答え合わせ		
28	・検定試験対策	認定過去問題 100問		
29	・検定試験対策	認定過去問題 100問		
30	・検定試験対策	修了試験（問題+香りテスト）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アロマテラピー検定 1級・2級 問題集 (日本アロマ検定協会試験 完全対応) B ABジャパン		出席率 授業態度 確認テスト	40.0% 30.0% 30.0%	【準備学習】実習前にテキストや配布資料にて準備物、注意事項を確認する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		エステティック学科/1年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	近藤 美沙子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析 ・履歴書作成 ・質疑応答準備・面接練習・実務実習(2日間) 				
授業終了時の到達目標				
卒業時全員内定				
回	テーマ	内容		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・就職アンケート ・就職の心構え ・就職の手引き説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職希望を確認 ・就職活動ルール説明 ・各種申請書類の書き方 		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書下書き 	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書に必要な内容 (志望動機・自己紹介・趣味、特技・得意科目・課外活動) ・これまでに取得した資格、検定リストを作成し始める (正式名称と取得年月) 		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・求人票の見方 ・基本給と手当、控除、手取 		
4	<ul style="list-style-type: none"> ・実習活動準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接準備 (文章作成) <ul style="list-style-type: none"> ・学校で学んでいることとは ・今目指している検定 ・これまでに頑張ってきたこと ・一番感動した事 ・これからの夢 		
5	<ul style="list-style-type: none"> ・実習活動準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスに必要とされる要件 <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶練習 ・自分の性格を分析する(性格、長所、短所) ・文章の書き方 結論と3つの理由、ポジティブ ・自己紹介文(300字)作成 		
6	<ul style="list-style-type: none"> ・実習活動準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接練習(挨拶練習・礼の種類練習・入退室練習) ・従業要件 <ul style="list-style-type: none"> ・良識を持ち、素直な態度 ・協調性のある行動 		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・実習活動準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書下書き(学歴・職歴までチェック) レイアウト、文字 ・質疑応答表作成 		

回	テ ー マ	内 容		
8	・ 実習活動準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 履歴書 志望動機作成のポイント ・ 質疑応答表作成 		
9	・ 実習活動準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 履歴書 自己紹介下書き ・ 質疑応答表作成 		
10	・ 実習活動準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 履歴書 趣味、特技・特記事項・資格検定記入 ・ 質疑応答表作成 		
11	・ 実習活動準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 履歴書完成チェック・質疑応答表完成チェック ・ 就職活動時の書類について ・ 就職活動ごの書類、お礼状、年賀状 		
12	・ 実習活動準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習先連絡指示 ・ 実務実習注意事項 ・ レポート配布 		
13～ 16	・ 実務実習	エステティックサロンでの実務実習		
17～ 20	・ 実務実習	エステティックサロンでの実務実習 実習日誌を学校に提出		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 就職の手引き ・ 履歴書用紙、プリント 				【準備学習】次回学習内容をテキストや配布プリントにて確認、予習する。